

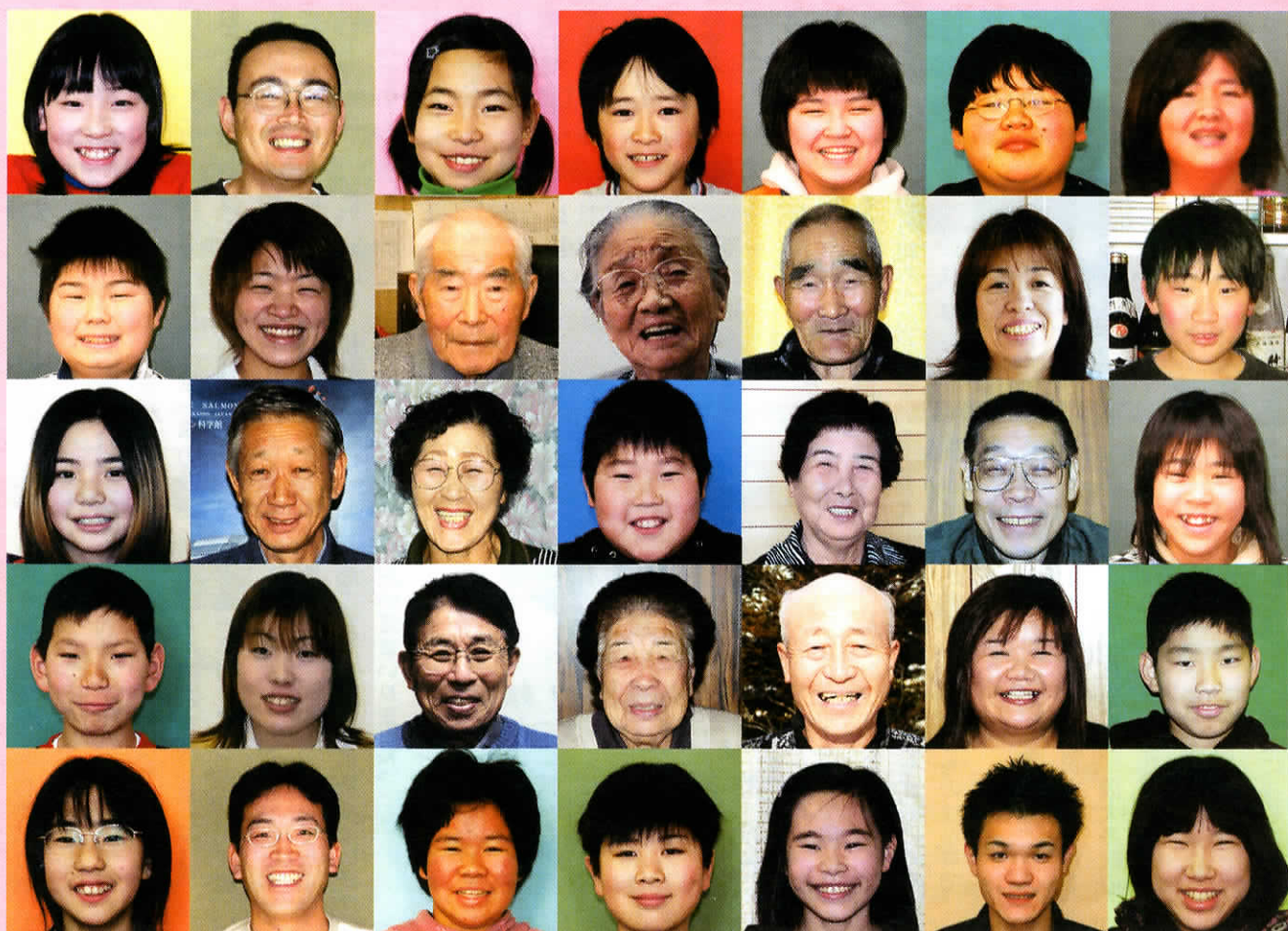
HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

1

No.443/2004

広報しべつ



A HAPPY 「みんな笑顔の^{さる}申年。今年は良い年に…」 **NEW YEAR**

今年の申年生まれの455人(男221人、女234人)。

「今年は良い年でありますように」と、35人が笑顔で表紙を飾ってくれました。

(写真左上から) 工藤美咲、澤向悟一、川上紗也香、佐賀竜太、花田美月、池本昂右、高橋彩衣、住田芳樹、杵掛望、近藤忠男、岡本はる、大菅豊市、与羽ふじ子、白濱広大、三上優乃、大山米勝、藤山由紀子、長沼飛吹、小林キヨミ、植野丈夫、山田香織、松井寿亨、尾関恵美、坂本栄、戸村美枝、下山一夫、石塚利津子、遠藤雅巳、神内悠花、徳永幸男、菅野成美、細畑佑弥、境由稀、上田学、前田悠里 (敬称略)

2

謹んで新春の

町

民の皆様、新年あけましておめでと
うございます。

輝かしい平成十六年の新春を皆様とともに迎えることが出来ましたことを謹んでお慶び申し上げますと共に、昨年中は議会運営はじめ議会活動に深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

顧みますと、いつもながら平穩無事で事件や事故、災害のない年であつて欲しいと願うも、国の内外を問わず、予期せぬ戦争や紛争、テロ事件などが多発して多くの人命が失われ、また地球の温暖化が異常気象なのか、干ばつや洪水、地震災害など想像を絶する被害も年々拡大してきており、地球をとりまく環境や、自然の変化が憂慮される所です。

国内にあつては行財政改革の中で景気は回復せず、先行きは未だに不透明で失業者は増加、凶悪な犯罪の低年齢化など社会不安を招いております。

また例年直撃する台風も管内は大きな被害はありませんでしたが、十勝や日高管内は河川の氾濫や崖崩れ道路の決壊、橋の流失など死者、行方不明者など大きな被害を受けました。

九月二十六日の早朝四時五十

分に起きた十勝沖地震では、ちようど九州に研修視察に出ており、早く目覚めテレビを入れたところ「道東地方に強い地震発生」というニュースが入りました。すぐ連絡を取るも回線混雑で不通。そのうちに事務局と連絡がとれ「前回の東方沖地震より揺れが大きいので今被害は判明しないが出るものと思う」とのことでした。早速帰町の手続きに入りましたが、空港はじめ



標津町議会議長 荒谷 良治

通信網など不能で情報はテレビでの放映が頼り。九時頃になつてようやく交信が出来、「町内はじめ管内の被害は思ったより軽いが、漁港の南防波堤が液状化現象で地盤沈下したが操業に大きな影響もない」とのことで安心しましたが、自然のエネルギーの大きさに驚くばかりでした。

四月の統一選挙では議員定数を二名削減し、十六名とし町議

選に入りましたが、現職十名、新人六名の定数にとどまり、町民の深い注目と関心も選挙で信任されることなく二期連続無競争で終わりました。

国

が進める市町村合併問題につきましては、管内四町で協議に入りました。また、議会においても調査特別委員会を設置しております。昨年六月に設置された四町の任意合併検討協

議会では、各町それぞれ財政や人口の将来像をはじめ、福祉、厚生、経済など合併に伴う諸問題を冊子にまとめましたが、これを町民に配布し説明すると共に、懇談会や会合を開いて意見を聴取しました。十一月三十日に開催された四町の最終結論の協議会に向け、議会特別委員会と町長、町部局で自立か合併かについて長時間意見を交わしました。

本

町の基幹産業である酪農と漁業は国際競争や経済不況、環境整備など厳しい現況下であり、酪農は冷夏で牧草の生育が心配されました影響が少なく、乳量は冷涼でむしろ順調な生産となりました。しかしふん尿の処理での環境問題が大きな課題となっており早期の対応が必要となつております。

一方漁業は大宗漁業である鮭の価格が暴落し採算割れの状態で、最終的に数量は前年を少々上回るも魚価は三割から三・五割下回り、ここ十年来の最低水揚げ金額となり、水揚げ日本一の座は今年も羅臼に譲ることになりました。

議会といたしましては重要課題が山積しており、地域の振興発展のため、決意を新たに課題解決に取り組み、町の将来に禍根を残さないよう議決機関としての役割を果たして参りたいと思っております。

終わりになりましたが、町民各位の益々のご健勝とご繁栄をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

7人が喜びの受賞

—平成15年度 標津町表彰式—

平成15年度標津町表彰式が12月12日、文化ホールで開かれました。

この表彰式は、本町の経済・社会・福祉・教育・文化などの発展に顕著な功績があった個人や団体に対し、町表彰条例に基づき表彰状を贈り、その功績をたたえるものです。

本年度は功労者5人と優良勤労者2人を表彰。また、50年、40年、20年間にわたり町税を納期限内に納めた方々に感謝状が贈られました。

受賞者を紹介します。

自治功労賞

菊池 十一さん
(伊茶仁・76歳)



昭和四十六年から町議会議員として八期三十二年間にわたり住民福祉の向上に挺身。

この間、二期八年間、議長としてその統率力と手腕をもって議会の公正で円滑な運営に尽力。また、標津漁協理事、監事を長年務め、全道・全国レベルでは北海道定置漁業協会副会長、日本定置漁業協会理事の職に就くなど、漁業界における活躍もめざましい。

教育面でも昭和三十五年から現在までの四十三年間、町文化協会会長として町民生活にゆとりと潤いを与える教育文化の振興に尽力されるなど、多彩な活動をもって地域の自治振興に多大な功績を残している。

笹木 道雄さん
(川北・81歳)



昭和四十六年から町議会議員として八期三十二年間にわたり住民福祉の向上、地域経済の振興に挺身。

この間、三期十二年間、副議長として議長を補佐し、議会内の総合調整を図るなど、公正で円滑な議会運営に尽力。

また、農業団体においても、標津農協理事を二十四年間、町農業共済組合現・根室地区共済組合(標津支所)理事を二十八年間務めるなど、地域農業の発展にも大きく貢献。

議会における重要な立場と基幹産業を中心に幅広い視野をもつて地域の自治振興に多大の功績を残した。

本村 建治さん
(茶志骨・71歳)



昭和五十四年から町議会議員として六期二十四年間にわたり住民福祉の向上に挺身。

この間、昭和六十二年から議会選出の監査委員として四年間その重責を担い、町行政事務事業の全般にわたり公正かつ効率的な監査に徹し、自治体経営の健全化に尽力。

また、漁業団体においても昭和五十七年から九年間、標津漁協理事として地域産業の振興に貢献。

自治活動でも、昭和六十三年から町内会長を、平成二年からは地区連合町内会長を務め、今まで自治組織の基盤強化に当たるなど、本町自治の振興に大きな功績を残している。

社会功労賞

佐藤 俊勝さん
(北1西3・76歳)



昭和五十八年から町社会福祉協議会の監事・理事・評議員を通算十一年間、共同募金会標津分会理事を十七年間務め、加えて民生委員として社会的弱者の自立更正や支援活動などに長年にわたり尽力。さらに、北海道薬物乱用防止指導員として二十年以上にわたり現在も更正保護活動を展開中。

自治活動では、町内会長や標津地区町内会連合会事務局長を務めるなど、自治会組織の運営・強化に尽力。これらの長年にわたる明るい社会づくりへの一貫した取り組みは、高く評価されるもので、広く地域社会、民生の安定に大きな功績を残している。

自治活動奨励賞

石谷 清さん
(南6西2・79歳)



昭和六十年から平成十四年までの十七年間にわたり町内会長として自治組織の運営に尽力。特に高齢者で一人暮らしの世帯が多い中、独自にその世帯に声かけ活動を展開するなど、きめ細やかな心配りにより住民間のコミュニケーションを図り、安心して暮らせるまちづくりを実践。現在も町内会の重要な立場で活躍中。

社会教育部門での活躍も顕著で、昭和四十二年から平成三年までの二十四年間、町公民館運営審議会委員として、青少年や女性団体の生涯学習の推進に努めるなど、社会学習活動を含めた住民自治の確立に大きく貢献している。

優良勤労者



よしだ のぶ やす 田 信 調 さん
(株)上田組勤務
(川北 56才)



なか むら せい いち 村 清 一 さん
(株)上田組勤務
(川北 56才)

町税納期内完納者

五十年

▽中村外治(川北)▽山崎繁良(同)

四十年

▽斉藤正一郎(北1西5)▽笹木利雄(川北)▽林忠信(同)▽田中重見(同)▽田中俊太(茶志骨)▽伊藤恒(同)▽荒谷良治(忠類)▽

二十年

二十年

▽須田幸一(古多糠)
▽佐藤幸夫(北9東1)▽東口みさ江(北5西1)▽笹木義昭(北5西4)▽川畑久江(北2西1)▽平井弘治(北4西3)▽森井英男(同)▽小野孝昭(北1西2)▽佐竹和己(北1西4)▽林良彦(同)▽新井田志保子(南1西5)▽白土圭子(南2東1)▽仲澤悟(南4西1)▽仙石幸裕(南5西3)▽大竹義明(南5西2)▽菊地光枝(南

6西4)▽泊ヶ山重俊(南5西2)▽岡野美代子(南6西1)▽高野佳子(川北)▽吉田則行(同)▽斉藤文雄(同)▽池田光義(同)▽奥雅彦(同)▽新村光子(同)▽井関豊(同)▽数間勉(同)▽桜井繁太郎(同)▽榎木悦雄(同)▽伊藤悦子(同)▽高橋勇吉(同)▽田中静(同)▽久保田充(茶志骨)▽上田順子(伊茶仁)▽境祐太郎(古多糠)▽小場宏(同)▽佐藤義雄(古多糠)▽竹村誠司(同)

敬称略



受賞者の功績をたたえた町表彰式

中津標
1年生

フリーマーケット企画し ユニセフに寄付



「体の不自由な人のために自分たちで社会貢献したい」。十二月十四日、標津中学校の一年生五十四人が、「あすばる」でフリーマーケットを開催。収益金など四万七千八百四十五円を日本ユニセフ（東京）に全額寄付しました。

多くの品物を用意。また、生徒たちは手作りの二〇〇四年のカレンダーも販売しました。当日は町民百八人が来場。生徒たちは、「いらつしやいませ！」などと元気に声を掛けながら二時間半にわたり熱心に品物を売りさばき、収益金は四万二千四百七十七円に。会場の募金コーナーにも七千五百九十八円が寄せられました。実行委員代表の亀田有紀さんは、「今後も体の不自由な人たちのために役に立つことをやりたい」と話しています。

喜寿を迎えた2人が 母校(川北小)に絵画・陶芸作品寄贈



昭和十三年に川北小学校（当時）は川北尋常高等小学校を卒業した太田たへさん（釧路市在住、旧姓・後藤）と三宅敏子さん（同市在住、旧姓・韭澤）が十二月四日、川北小学校を訪れ、自作の絵画二点と陶芸一点を寄贈しました。

絵画は太田さん、陶芸は三宅さんの作品。当時、二人は家が隣同士の仲良し。子育てを終えた六十歳代からそれぞれの作品づくりに打ち込んでおり、喜寿（77歳）を迎えたのを機に、昨年六月に釧路市で、十月には本町で合同展を開催。当時の同級生の山本耕一さん（川北）が同校と二人の間に入

り、「ふるさとの母校に何か記念になるものを残しては」と今回の寄贈が決まりました。この日は全校児童八十四人に作品を公開するとともに、二人の小学生時代の思い出話を披露。その後、児童たちがお礼に校歌を斉唱しました。当時はまだ校歌が制定されておらず、初めて母校の校歌を聴いた二人。「心に『ジン』ときました。子供たちの輝いた目。いい声。ふるさとの母校の子供たちたちから、元気なパワーをもらいました」。当時の小学生時代を懐かしみながら、二人は感激のあまり思わず涙が込み上げていました。



もちつきで 楽しく交流

手をつなぐ親の会とキラリ児童館共催の「ふれあいもちつき会」が十二月六日、同児童館で開かれました。もちつきを通じて知的障害者と健常者との交流を深めることが目的で、今年で十回目。



十二月十日、約二千二百世帯にホタテ二斗(写真が、同一

ホタテ、バターを無料配布

十五日には、バター二個(四百グラム)が各町内会を通じ無料配布されました。

ホタテは、標津漁協と同汽船部会が、バターは標津農協がそれぞれ提供。この配布は毎年、漁業者と酪農者のご好意により行われており、受け取った町民は笑顔がこぼれていました。

町内の水産加工業者十二社で組織している町水産加工振興協会は十一月二十六日、町内の小中学校全校に、しょう油漬けイクラを無償提供。学校給食を通して児童・生徒(教師を含めて七百六十八人)

「おいしいね。イクラ丼」

にイクラ丼が振る舞われました。地元の特産品を再認識してもらおうと、今年で六回目。この日用意されたイクラは四十八キ。子供たちは、年に一度の特別メニューに笑顔を見せていました。



ロータリークラブ 町に地震義援金

十二月十二日、中標津ロータリークラブは役場を訪れ、町に十勝沖地震の義援金として十万円を寄付しました。

同クラブの白井和光会長は、「少しですが、地震被害の復旧に役立ててもらえれば」と小田桐町長に寄付金を手渡しました。



標津高校生が「赤ちゃんふれあい体験」

標津高校では12月11、12日の両日、授業の一環で「赤ちゃんふれあい体験」を「ひまわり」で行いました。

子育ての責任について考え、生命の大切さを学ぶことを目的に5年前から実施。今回は2年生の生徒28人が参加。生徒は、おむつを取り換えたり、あやしたりなどの体験をし、10人の赤ちゃんと交流。赤ちゃんの父母らに子育ての体験談も聞きました。

「親子の絆を身近に感じて、良い経験になった」「お母さんが大変そう」などと生徒は感想を話していました。

忘年会に体にいいオードブルを…

町食生活改善推進連絡協議会会員十二人。古多糠地区の主婦で構成は十二月十五日、古多糠寿の家で同地区老人クラブの忘年会にオードブルを振る舞いました。

この協議会は、食生活改善の実践活動を通じて、地域に



健康の輪を広げていくことを目的に平成五年に発足。この日の老人クラブの忘年会には三十七人が出席。協議会のメンバーが前日から料理作りに励みました。

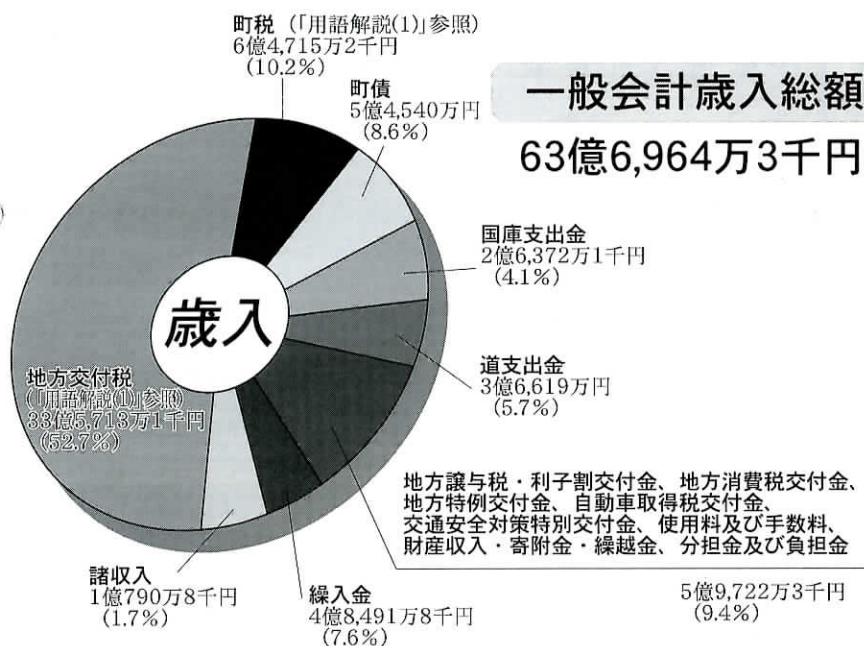
メニューは、①ホウレン草のチーズのり巻き②ちくわのシソ巻き③ポテトサラダ④鶏肉と大根、人参の煮物⑤牛乳のデザートなど九種類。お年寄り向けに柔らかく、薄味でカルシウムやビタミンを多く含む食材を使い、体にいいバランスの摂れたオードブルに。

「とても美味しく、(食材の固さも年寄り向けでいい)」と出席者からも好評。協議会会長の川瀬香苗さんは、「このオードブルを参考に、各家庭でも健康的な食生活を送ってほしい」と呼び掛けています。

平成
14年度

決算報告

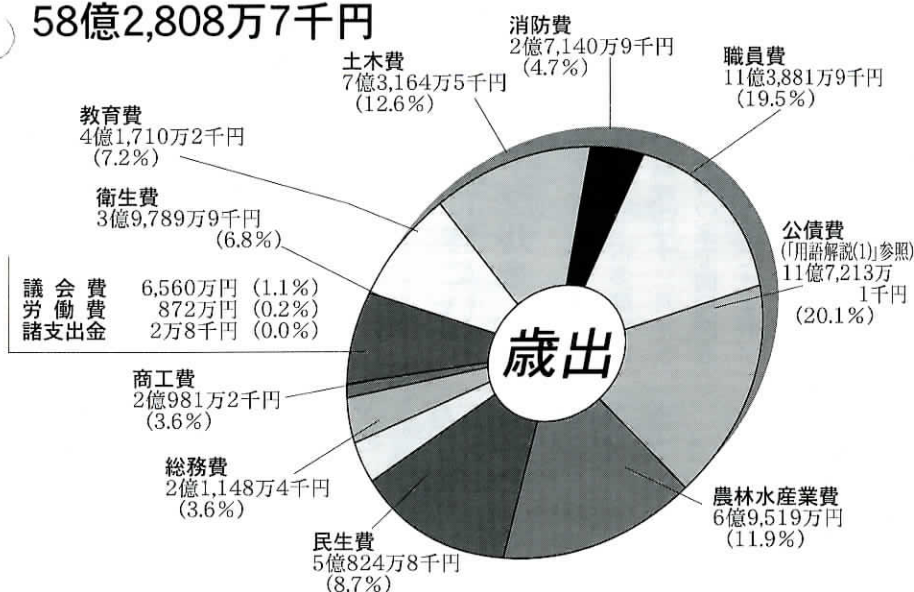
平成14年度の一般会計と特別会計の決算がまとまりました。予算執行にあたっては、経費全般にわたり徹底した節減と合理化を基本に将来を見据えた財政の健全化に努めました。



一般会計歳出総額

58億2,808万7千円

※ () は全体に占める割合



●歳入歳出差引額は、5億4,155万6千円ですが、このうちの3億9,729万4千円は平成14年度から平成15年度に繰り越して行う事業に充てるもの(繰越明許費)であり、これを除く実質の黒字額は1億4,426万2千円となります。

一般会計の解説

▷歳入総額の約半分を占めている地方交付税は、平成13年度比較で4億1,020万円の減に。これは、地方交付税の財源となる国税5税が、長引く景気低迷の中で、税収減となったほか、国の行財政改革などにより市町村への配分方法も見直され、減額されました。今後も国の三位一体の改革により、地方交付税はさらに削減されることが予想されます。

町が独自に調達する貴重な自主財源である町税は、平成13年度比較で1,663万円の減に。景気の低迷などから、町民税(個人)の伸び悩みが主な要因です。▷歳出全体では、平成13年度比較で13億1,939万円の減に。主要な要因として、標準環状線道路(通称・防災道路)改良舗装などの事業が終了したことや、基金(貯金)への積立金の減などによるものです。

用語解説(1)

- 町税…町民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、特別土地保有税をいう。
- 地方交付税…国税5税(所得税、法人税、酒税、消費税(一部除く)、たばこ税)のそれぞれ一定割合の合計額で市町村が等しくその行うべき事務を遂行することができるよう、一定の基準により国が交付する税をいう。
- 公債費…町が事業を行うために借入れした地方債(町債)の元利償還金および一時借入金利子の合算額をいう。公債費は町税、交付税のほか町の公営住宅などの使用料収入などを財源として償還されます。

経常収支比率とは、地方税や地方交付税など使途が限定されず毎年入ってくる財源に対する、人件費など必ず支出しなければならない経費の割合をいいます。

数字が低いほど財政に柔軟性があることを示します。

本町は79.1%(平成14年度決算)で、全道212市町村の

経常収支比率は 79.1%

中では32番目に良い数値になっています。一般的に80%以下が望ましいとされています。(全道市町村の平均は86.6%)

今後も国からの地方交付税が年々削減される傾向から、この数値が高くなっていくことが予想され、厳しい町の財政運営が余儀なくされています。

特別会計決算

(単位：千円)

会計別	区 分	決 算 額	
		歳 入	歳 出
特 別 会 計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	744,098	744,098
	介護保険特別会計(事業勘定)	276,301	273,526
	介護保険特別会計(サービス事業勘定)	42,646	42,646
	老人保健特別会計	645,920	631,861
	簡易水道特別会計	151,626	147,653
	下水道特別会計	716,588	716,588
	金山地域休養施設等特別会計	16,975	16,975
	サーモンパーク特別会計	186,216	186,216
	用地取得特別会計	3,130	3,130
	病院会計	784,656	828,459
計	計	3,568,156	3,591,152

借金(公債費)は… 39万円

町民1人あたり

平成14年度末現在の町の借金残高(一般会計)は、75億4,686万6千円(A)です。

ただし(A)のうち、公営住宅使用料や、貸付金に係る元利金収入など返済財源となるものが、10億7,874万3千円(B)。小中学校や道路の整備、災害復旧などのために借り入れた町債の返済のために国から地方交付税で交付されるのが、39億9,931万2千円(C)あります。

従って、(B)と(C)の合計50億7,805万5千円が償還財源として補てんされることから、実際の借金は(A)からこの金額を差し引いた24億6,881万1千円となります。

人口(平成15年4月1日現在の人口6,267人)で割った町民1人あたりの借金残高は、39万4千円になります。

貯金(基金)は… 59万円

町民1人あたり

平成14年度末現在の町の貯金(基金・一般会計)現在高は37億1,507万1千円。町民1人あたり59万3千円になります。内訳は次のとおりです。

〈貯金(基金)の内訳〉

(単位：千円)

基 金 名	平成14年度末現在高
財 政 調 整 基 金	498,876
減 債 基 金	716,537
特 定 目 的 基 金	
萌える海と大地・さわやか交流郷創生基金	352,216
交通安全対策基金	5,097
標津線代替輸送確保基金	507,027
社会福祉基金	147,403
健康と福祉の村建設基金	111,089
廃棄物処理施設建設基金	401,098
酪肉経営振興対策基金	378,773
緑の基金	28,000
水産振興基金	237,763
教育施設等建設基金	200,367
体育文化振興基金	130,825
計	3,715,071

※下線は「用語解説(2)」参照

用語解説(2)

●財政調整基金：予期しない収入減少や不時の支出増加などに備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うための基金。

●減債基金：町の借金(公債費)の償還を計画的に行うための資金を積み立てる基金。

●萌える海と大地・さわやか交流郷創生基金：町民の自主的なまちづくりや研修交流事業費に充てる基金。今までに景観づくりや町民祭りに活用。国から交付された「ふるさと創生一億円」はこれに積み立てている。



山崎 英樹さん (北5西1)

HIDEKI YAMAZAKI

十

二月十二日午後八時、
標津市街地のコンビ
ニエンスストアー前

に、赤いベレー帽に赤いシャツ、
反射ベストのさつそうとした姿
のメンバー六人がそこに集まっ
ていました。

一昨年十二月に結成した本町
のボランティア防犯組織「レッ
ドシャドー」のメンバー(会員
十三人)。その姿は米国ニュー
ヨーク市で始まった治安維持ボ
ランティア組織「ガーディヤ
ン・エンジェルズ」をイメージ。
メンバーの代表は山崎さん31
歳。『地域の防犯のために、

vol. 20



「地域の防犯のため 自分たちにできることを」

自分たちにできることをやる
う』と町民の有志が集まって結
成したんです」
これまでの活動としては、町

内のパトロールが中心。「一昨
年から行っている歳末警戒では
標津市街地を巡回。標津・川北
の神社例大祭では露店が並ぶ神
社周辺を。また、『標津町民祭
り 水・キラリ』のイベント会
場でも夜間パトロールにあたっ
ています。最初のころは、『あ
いつらは何者だー』などと言わ
れ、違和感があったようですが、
今では『おう、レッドシャドー
か』と言われるようになってき
ました。照れ笑いで話す山崎
さん。

このほかにも、昨年十一月に
は「あすばる」で防犯・護身術
講習会を中標津警察署と少林寺
拳法標津支部の協力を得て開
催。女性を中心に二十三人が参
加し、住民の防犯意識を高める
ことなどにも力を入れています。
「これからは、地域の防犯協
会や町内会などと連携を図りな
がら活動していきたいですね。
そして、自分たちと行動を共に
する仲間が少しずつ増えていく
ことで、地域全体の防犯意識が
高まり、より安全で安心に暮ら
せる町づくりにつなげていきたく
いと願っているんですよ」
地道な防犯活動を展開してい
るレッドシャドー。代表の山崎
さんの防犯に対する思いは、そ
の姿のとおり熱く燃えています。

楽しんでいます。わたしたちの サークル vol. 9



「フオークアート ペインティング・サークル」

平 成八年に結成。会員は
現在七人。代表は平井
博子さん。

第一、第三火曜日午後一時
から四時まで「あすばる」の
研修室で活動しています。

フオークアートペインティ
ングとは、アクリル絵の具に
よる手工芸で、木や布などに
絵画を描くもの。「自由な色
彩で、自分だけの世界ができ
ます。一つの作品ができるま
では苦勞しますが、作品がで
きあがって、自宅の玄関など
に飾るときの喜びがありま

す」と講師の佐々木澄さんは、
その魅力を話します。
作品は今までに町文化祭や
個展で紹介しています。代表
の平井さんは、「作品の題材
などは、講師の先生が準備し
てくれるので、だれにでも気
軽にできます。私たちと一緒
に作品を作って自分の家に飾
ってみませんか」と会員の
募集を呼び掛けています。

●入会の申し込み・問
い合わせは、平井さ
ん(☎2-2814)
まで。

になったり感動したり、面白い気分になります。私も人をそういう気分にしたたいのです。私が尊敬しているマンガ家の先生は種村有菜先生です。先生の絵は細かいところまで描かれています。先生のマンガはりぼんで連さいされています。私もやがて先生と同じりぼんにマンガを出せたらうれしいと思います。



にし ゆき 西 由紀 さん

(北標津小6年)

「夢はマンガ家！」

私の将来の夢は、マンガ家になることです。この夢は小学校一年生の頃から一度も変わっていません。私がマンガ家になりたい理由は絵を描くことが好きだからです。今は女の子の絵を描くのが好きです。また、私はマンガが好きです。マンガを見ていると楽しい気分

マンガ家になるために今の私に足りないものはまず体力です。てつやで仕事をしなくてはいけない時もあるからです。次に私は背景が描けません。だから高校生くらいまでにはちゃんと背景を描けるように練習しておこうと思っています。また、私はストーリーを考えることができます。なので、できるだけ色々な本を読もうと思っています。

私は感動ものや、面白いマンガを描いていきたいと思っています。そしてアニメ化させたい、たぶんこう本を出せたらいいなと思います。私は有名なマンガ家になりたいと思います。

●このコーナーは、子供たちの将来の夢をリレー方式で紹介しています。

vol.21

「笑顔を絶やさず
頑張りたい」

若さで
アタック

YOUNG MAN/WOMAN



さい 藤 穂 さん
(南5西2・23歳)

「窓口業務のため、笑顔を絶やさないようにし、患者さんに信頼されるように頑張っていきたい」

患者さんにいろいろ聞かれるので、薬の名前や病名を覚えるのが大変。毎日が勉強です」と話す斉藤さん。民間からの派遣職員として、昨年三月から標津病院に勤務

し、窓口業務や医療費の精算事務を担当。「毎月月初めは残業が約一週間続くので大変ですが、職場の皆さんはいい人ばかりで、楽しく仕事をしています」休日、ショッピング。また、学生時代の友人が多くいることから、連休になると札幌に遊びに行くことが多いそう。

達者な
じいちゃん
ばあちゃん

Ji-chan
Ba-chan

「同年代との交流
とても幸せ」



ふる せ 瀬 イヨ さん
(川北・86歳)

六十歳のころから、週に一度、老人クラブで趣味の踊りを続けています。楽しいですよ」と笑顔で話す古瀬さん。結婚して川北に来てから、父親が長く入院し、仕事と看病の

一回行きますが、悪いところは一つもないですよ」と話します。「これからも趣味を続けていき、今のこの幸せな生活を長く続けていきたいですね」

毎日が続く、「昔は趣味なんてところでなかったですよ。でも、今は老人クラブで同じ年代の人との交流ができて、とても幸せです」踊りのほか、夏には散歩、野菜作り、畑の草取りなどで休などを動かしており、「病院にも月に

「根室管内四町任意合併検討協議会」が解散

第四回根室管内四町任意合併検討協議会が十一月三十日、標津町役場で開かれ、各町の町長や町議会議長らが出席。会議の結果、同日をもって解散しました。



11月30日、標津町役場で開かれた第4回根室管内4町任意合併検討協議会

この協議会は、市町村合併に関する諸問題について、調査、検討・協議などを行うことを目的に昨年六月二十七日に設置。この中で、「平成十五年十二月までに各町の合併への基本的な態度を決定し、協議会として一定の結論を出す」との決定事項を確認していました。第四回の協議会では、この決定事項を踏まえて、各町での協議結果を公表し、これからの協議会としての対応を進めるために開かれました。

この中で別海町は、「現段階では、広域連合の自治体の参加を残しつつ、合併方向に進める環境にないことから、法定協議会には参加しない」。中標津町は、「合併について具体的な協議を行う意向のある町があるとすれば、当該町との相談のうえ、法定協議会の設置をすすめていきたい」。羅臼町は、「二町以上で法定協議会を設置するという機運があれば参加し、その中で合併の是非を検討していきたい」

本町は今年8月ごろまでに
合併問題への最終判断を

い。本町は、「地域懇談会を開催してきたが、参加者が少ないこともあり今の段階で（法定協議会に）『参加する、しない』の結論を出すことは不可能。住民の最終的な意志の決定を求めるため、（今年）八月ごろまでに結論を先延ばしたい」などと発言。このことから、同協議会はその役割を終え解散することになりました。

今後の標津町の 取り組みは…

町では、町と町議会合併問題調査特別委員会と協議を行い、第四回根室管内四町任意合併検討協議会にのぞみ、本町の意向をしましたが、今

後、町民の皆さんに合併問題に対する最終判断していただくために、改めて住民懇談会の開催や判断に必要な情報の提供を行っていくことにしています。

最終判断の方法や日程（スケジュール）はまだ決定していませんが、住民投票も視野にいられて検討することになっています。判断の時期は八月を目途していますが、今後の方法を含めて町議会と協議し決定します。

市町村合併問題は、将来の標津町の行方を決める大切な問題です。今一度市町村合併問題について考えてみましょう。

●市町村合併問題に関する
ご意見、お問い合わせは
企画振興課まで。

と歴史の写真館

文●梶田光明
(標津町ポー川史跡自然公園園長)

4



初

めて導入したのでしょうか。二頭の馬に引かせて牧草を刈る「モア」を前に誇らしげに立つ六人が写っています。

後ろには簡素な二階建ての建物があつて、その軒下中央には星印（五稜北辰）、建物入り口には「藤野智志根牧場」の看板が掲げられています。

写真は疋田敏一氏の所蔵で、左から二人目の人物が藤野佑詰所に勤めていた祖父疋田与惣吉氏と伝わっています。写真の撮影年代は明治末期から大正初期で、昭和十年代から戦後にかけて

藤野智志根牧場

て現在の国道244号沿いの渡部、佐賀牧場の間にあつた第二牧場の建物であることを渡部勉夫妻から教えてもらいました。

藤野が牧場経営を始めたのは、藤野佑詰所において水産物の水揚げがない閑散期の機械、人員を活用して牛肉缶詰とコンデンスミルクの生産を行い、牧場経営と缶詰業の融合を目指したものでした。

創業の時期は明らかではありませんが、明治三十六年に元藤野の使用人であつた根室の諏訪庄兵衛、佐藤篤太郎、標津の吉

田嘉之助の三名が牧場目的で隣り合つた土地の貸付を出願し、その地を明治四十年頃から藤野牧場と名乗っています。その頃の牧場の状況は、放牧地四百九十五町歩、穀菜牧草畑六十七町歩、住宅二棟、牧舎三棟、牧柵一万二千二百七十八間、馬牝三十六頭、牝三十四頭、牛牝十七頭、牝四十三頭という記録が残っています。

牧場は、当初熊谷栄一氏宅の所に住宅と牧舎を構え、国道244号、国道335号、忠類川で囲まれた五百六十四町歩の牧

場（第一牧場）でした。後に国道244号西側の元戸長遠藤勇馬が設立した標津共同牧場（現カリカリウス遺跡、第二牧場）などを加えて千四百町歩の巨大牧場となりました。

しかし、戦中の飛行場用地買上、戦後の農地政策等によって打撃を受け、昭和二十六年に藤野牧場の経営は終わりを告げました。

なお、国道335号の牧場境界に植えられたカラマツを平成十四年に記念の木に指定しました。

みんなの 広場

このコーナーは、読者のページです。
あなたの声をお寄せください。

町議会を傍聴したいのですが…

Q 町議会を傍聴したいと考えています。その場合の手続きなどについて詳しく教えてください。

A 町議会は、地方自治法第百十五条の規定により公開が原則となっていますので、どなたでも傍聴することができます。

会議は、年四回開催される定例会（三月、六月、九月、十二月）のほか、特定の事件について審議する臨時会があります。

開催日程については、定例会



の都度、行政無線で町民の皆さんにお知らせをしています。

手続きは、事前の申込みは必要ありませんが、当日の開催時間の前までに住所、氏名、年齢を傍聴人受付簿に記入することで傍聴することができます。

なお、議場の傍聴席数は二十五席と限りがあり、席数を超える場合は先着順となる場合もありますので、その際はご了承ください。

★議事・日程など詳しくは、議会事務局（☎2-2131）までお問い合わせください。

「みんなの広場」は読者のページです。このコーナーに町へ

のご意見・ご質問などをお寄せください。

なお、個人や団体の中傷となるものはご遠慮ください。

▽あて先

〒086-1632

標津町北二条西一丁目

一番三号

標津町役場企画振興課

「みんなの広場」まで。

作品紹介

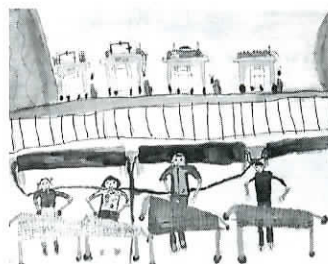
12月10日～18日まで、生涯学習センター「あすばる」で開かれた「造形まつり」の中から作品を紹介します。

＝敬称略＝



「サケとわたし」

伊藤千佳（北標津小2年）



「学校祭の絵」

杉山透来（蕨別小2年）



「にじのえがお」

阿部美加（川北小1年）



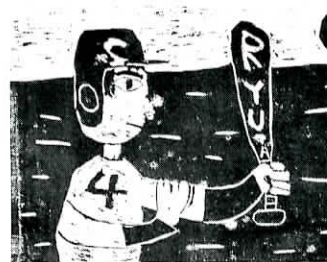
「笹林であそぶ」

スーヒフ ナスチャ（ユジノクリス小4年）



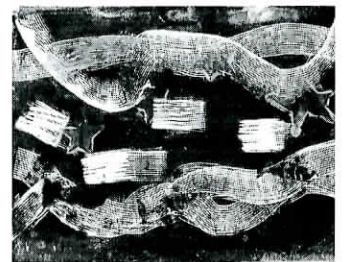
「炭酸コウビー新発売！」

高橋紗希（北標津小5年）



「イチローになりきった自分」

佐賀竜太（標津小5年）



「星空」

小林友稀（古多小4年）

※この作品は、北方四島の小学生による交流作品です。

BOOK ROOM



「ひとことと言うー山本夏彦箴言集ー」

山本夏彦著 新潮社

週刊新潮に連載された著者のコラムから選ばれた「ひとこと集」。曰く「この世の中にニュースはない」「キャンペーンならみんなマユ唾」「本人が本人であることを証明するのはいま困難である」など。どのような文脈で言われたかは本文でお確かめください。

「60歳のラブレター3 夫から妻へ、妻から夫へ」

NHK出版編 日本放送出版協会

葉書一枚に書かれたラブレター。短い文面のなかにキラリと光る夫婦愛が垣間見えます。人生まんざらでもない、ほっとする本です。



今月の特集：2003年「BOOK OF THE YEAR」

何となくくらい年だった気がします、2003年はどんな年でしたか？

今月は月刊誌「ダ・ヴィンチ」で特集された2003年の「BOOK OF THE YEAR」を特集します。さて、あなたは何冊読みましたか？

《新着図書紹介》

- ・「言の葉三昧」 柳瀬尚紀著 朝日新聞社
- ・「北方領土上陸記」 上坂冬子著 文藝春秋
- ・「つまらない男に恋をして」 藤堂志津子著 角川書店
- ・「昔はみんな子供だった」 立松和平著 祥伝社
- ・「『哀しみ』を語りつづ日本人」 齊藤孝・山折哲雄著 PHP研究所
- ・「あなたが怖いーすっぴん魂5ー」 室井滋著 文藝春秋
- ・「草笛の音次郎」 山本一力著 文藝春秋

★図書館 ☎ 2-2074

1月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ 粗大ごみ
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	8日(木) 21日(水)	15日(木) 28日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	6日(火) 19日(月)	13日(火) 26日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町	火・金	7日(水) 20日(火)	14日(水) 27日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

スポーツ

☆ 1月のスポーツ ☆

■4日(日)

第28回新春スプリント大会

〔9時～町営リンク〕

■6日(火)～9日(金)

ヨチヨチスケート教室

〔6～7日/9時30分～町営リンク〕

〔8～9日/9時30分～川北リンク〕

スイスイスケート教室

〔6～7日/11時～町営リンク〕

〔8～9日/11時～川北リンク〕

■11日(日)・18日(日)

ファミリースキー教室

〔10時～金山スキー場〕

■19日(月)～22日(木)

初心者スケート教室

〔19～20日/15時～町営リンク〕

〔21～22日/15時～川北リンク〕

■20日～29日の毎週火・木曜日

続スマイルハッピー教室

〔10時～総合体育館〕

■25日(日)

基礎スキー講習会

〔10時～金山スキー場〕

■26日(月)～28日(水)

スケートクリニック

〔15時～町営リンク〕

■31日(土)

第3回ナイタースケート記録会

〔16時30分～町営リンク〕

し尿

し尿の汲み取りの
申込みは忘れずに

2月のし尿の汲み取りの実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■汲み取り実施地域

伊茶仁、忠類、浜古多糠、薫別、崎無異

■申込期限 1月26日(月)

★申込み・お問い合わせは、住民課まで。

こんにちは 標津病院です



標津病院

大野 高 義 院長

日本人の三人に一人は「頭痛持ち」と言われており、多くの方は、日頃より頭痛に悩まされた経験をお持ちの事と思います。

これらの、いわゆる慢性の頭痛は「緊張型頭痛」「片頭痛」「群発性頭痛」に分けられますが、今回は緊張型頭痛についてご説明いたします。

緊張型頭痛は、慢性頭痛の半数を占めており、首の後ろや肩の筋肉が収縮して緊張が続くと、筋肉の中で乳酸などの痛みを起こす物質ができ、末梢神経を刺激して痛みが発生します。

症状としては、首から肩にかけての「はり」や「こり」から始まり、しだいに鈍く覆いかぶさるような痛みが後頭部から首の付け根にかけて広がっていきま

す。
「片頭痛」については次

「慢性頭痛について〈1〉（主に緊張型頭痛について）」

回で説明予定ですが、症状の違いは、片頭痛は頭の左右いずれかがズキンズキンと痛み、頭を振ったり運動したりすると、痛みが強くなり、時には吐き気を伴うのに対し、緊張型頭痛は、いわゆる「頭が重い」感じの痛みであり、体操などの運動すると症状が軽くなる

ことが特徴です。
日常生活では、コンピュータ作業などの、長い時間前かがみになるような不自然な姿勢を続けることが頭痛の誘引となるので、仕事の合間に首や肩を回したり背伸びをしてなるべく肩の筋肉の緊張をとるように心がけて下さい。また、眼鏡や枕などの寝具があわない場合なども誘引となります。

治療薬としては、湿布や普通の鎮痛薬も有効ですが、すっきり痛みが取れない場合は、筋肉の緊張を取る薬を併用する事で症状をやわらげる事ができますので、お悩みの方は医療機関でご相談ください。

※標津病院は、一月六日から診療を開始します。

世界エイズデーポスターコンクールで最優秀賞！



エイズ予防財団(東京都)が募集した「世界エイズデーポスターコンクール」小学校の部で、大畑町立正津川小学校5年の若山奈々子さんが最優秀賞に選ばれました。

友好都市・青森県大畑町では…

若山さんは「みんなにエイズのことを知ってもらいたい」と思って描いたといひます。

大畑町では、昨年度から3カ年計画で文部科学省の指定を受けてエイズ教育を推進しており、今後の教育にも弾みが付く事でしょう。

※このコーナーでは、友好都市のお互いの話題を毎月の広報紙で紹介しています。

1月の健康相談日程

●乳幼児相談

23日(金)

[9時～10時・13時30分～14時30分／ひまわり]

※午前の部～13ヵ月児 午後の部～4・7・10ヵ月児対象

●2歳児相談

23日(金)

[9時～10時／ひまわり]

※その他の健診・相談は個人通知します。

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

町長の動静

(11月21日～12月20日)

【11月21日】

道市町村職員共済組合役員会ほか(札幌市)

【11月25日】

国有林野等所在市町村長会議(東京都)

【11月26日】

北海道町村会正副会長会議ほか(札幌市)

【11月27日】

管内主要懸案事項要望・丹頂会(札幌市)

【11月30日】

第4回根室管内四町任意合併協議会

【12月3日】

全国町村長大会・農地海岸事業促進に関する中央要請(東京都)

【12月5日】

大規模草場一部事務組合議会・根室北部衛生組合議会、根室北部消防組合議会・葬斎組合議会(中標津町)

【12月9日】

久留米大学医学部訪問(久留米市)

【12月12日】

標津町表彰式

【12月14日】

武部代議士への要望会(釧路市)

(以上主なもの)

戸籍の窓口から

(11月11日～12月10日届出分)

■お誕生おめでとう

(保護者)

中條 美玖ちゃん(新古多郷) 儀 寿・愛
佐賀かえでちゃん(弥栄町) 賢 二・奈緒美
安井勘太郎くん(緑町) 伸 次・加奈子

■おくやみ申し上げます

数 藤 そ よさん(曙町) 90歳
佐々木 博さん(新川上町) 70歳
四 戸 タ ケさん(東浜町) 81歳

寄付・寄贈
ありがとうございました

●町社会福祉協議会に――

- ・数藤輝久さん・聖友標津支所
- ・食いしんぼう料理サークル
- ・曙町内会

●はまなす苑に――

- ・町旅館組合・標津高校生徒会
- ・金田文子さん・金田紀子さん
- ・弥生会・商工会女性部
- ・J A女性部あやとりの会
- ・島倉 勇さん(羅白町)
- ・角田忠男さん(羅白町)

●標津病院に――

- ・金田文子さん・松崎 實さん
- ・崎地美智子さん・吉川弘子さん

●ポー川史跡自然公園に――

- ・故若森豊一さん

防災・防犯

放火による火災を
防ぐためには

放火火災は、生活の基盤である住宅を無差別に焼失させます。

放火を防ぎ、被害を軽減するため、次のことに注意しましょう。

■塀は金網や生垣でなるべく低くするなど、死角を作らない。

■古新聞、古ダンボール、古材などの不用品は整理整頓して保管し、燃えやすいものを家の周りに置かない。

■特に共同住宅では、廊下・階段・敷地内などの共有部分の管理を徹底する。

■外出時や就寝時は、必ず玄関や窓などを施錠する。また、門扉、通用口、物置などの出入口は、使用していない時は施錠する。

■外出時には、隣近所に一声かけて協力を求める。

――標津消防署――

標津漁港の「立入禁止」
区域にご注意ください

昨年9月26日に発生した十勝沖地震により、標津漁港の耐震岸壁周辺の陥没が著しく、道路部分の下層が空洞化して危険なため、立入禁止となっています。

この区域は安全対策によりバリケードをしていますので、釣りなどで立ち入らないようお願いします。

なお、災害復旧工事は今年行われますが、工事が完了するまではこのような状態が続きますので、皆様には不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

★お問い合わせは、水産課まで。

環境

回収します 古い電話帳

N T T東日本では、資源保護のため、古い電話帳を回収し新しい電話帳へのリサイクルを行っています。

新しい電話帳(1月上旬からお届け予定)をお届けした際に古い電話帳を配達員にお渡しください。

★連絡は、タウンページセンター(フリーダイヤル0120-506-309)まで。

裁判

簡易裁判所の取扱う請求の
上限が引き上げられます

4月1日から、簡易裁判所が取り扱う請求の上限が、これまでの90万円から140万円に引き上げられ、簡易裁判所は140万円以下、地方裁判所は140万円を超える請求に係る事件が取り扱われることになります。

なお、簡易裁判所が取り扱う事件であっても、不動産に関する訴訟や内容が複雑な事件などについては、地方裁判所でも取り扱うことがあります。

★お問い合わせは、釧路地方裁判所(☎0154-41-4171)まで。

郵便局

「ゆうパック」
おかげさまで111周年

「ゆうパック」は、1892年(明治25年)に小包郵便法が施行されて以来、おかげさまで111周年を迎えました。

この長い間のご愛顧に感謝し、「ゆうパック111周年ありがとうキャンペーン」を3月31日まで行っています。

ゆうパックの利用毎にもらえる応募シールを専用応募はがきに貼ってお出しただくと、抽選でグルメゆうパックや温泉宿泊券など素敵なプレゼントが当たります。

★お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

福祉

町外通院のための 交通費を助成

町では、特定疾患（難病）などで道から医療費受給者証の交付を受けている方を対象に、治療のために町外の医療機関への通院に要した交通費の一部を助成しています。

★お問い合わせは、福祉課まで。

有料道路の割引制度を ご利用の方は新たに手続きを

身体障害者などを対象とした有料道路の割引制度が改正され、今まで使用していた割引証は使用できなくなりました。

このことから、身体障害者手帳や療育手帳をお持ちの方は、新たに手続きが必要となります。

なお、手続きには、手帳、自動車検査証、運転免許証をお持ちください。

★手続き・お問い合わせは、福祉課まで。

労働

労働基準法が改正

労働契約や労働時間に係る制度について、多様な働き方に応じたものとするため、労働基準法が改正され、1月1日から実施されます。

■主な改正内容

▷有期契約期間に関する改正

- ・契約期間の上限が1年から3年に延長
- ・契約期間のトラブル防止のための基準を制定

▷解雇に関する改正

- ・解雇権濫用法理の法律上の明記
- ・就業規則への解雇の事由を記載
- ・契約時の「解雇の事由」の明示
- ・解雇理由証明書の請求

▷裁量労働制に関する改正

- ・要件・手続きの改正

★お問い合わせは、釧路労働基準監督署（☎ 0154-42-9711）まで。

資金

働くみなさんを応援します ～北海道勤労者福祉資金融資～

■融資対象者

- ・中小企業に勤務する方（前年の総所得が600万円以下の方）
- ・2年間で通算12カ月以上勤務している季節労働者の方（前年の総所得が600万円以下の方）
- ・企業倒産など事業主の都合で離職された方（雇用保険受給資格者など）

■資金の使途

医療資金、災害資金、教育資金、冠婚葬祭、一般生活費など

■融資限度額・融資期間

100万円以内、5年以内

■融資利率（平成15年4月1日現在）

- ・中小企業に勤務する方 年1.5%
- ・季節労働者、離職者 年0.6%

■取扱金融機関

北海道労働金庫、各信用金庫、各信用組合の本・支店

★お問い合わせは、各取扱金融機関まで。

ご利用ください 「国の教育ローン」

■融資金額

200万円以内（一人につき）

■融資利率

年1.5%（平成15年9月10日現在）

■融資対象者

大学、短大、高校、専修学校などに入學・在籍されている方、または海外留學（6カ月以上）されている方の保護者で、世帯の年間収入が990万円、（事業所得者は770万円）以内の方

■資金の使途

学校納付金、受験費用、アパート代、パソコン購入費、塾、通学費など

■返済期間

10年以内（在学期間は元金据置可能）

■保証

（財）教育資金融資保証基金の利用または連帯保証人

★お問い合わせは、国民生活金融公庫釧路支店（☎ 0154-22-8131）まで。

正月 3 が日は「特別開館」

～サーモン科学館～

サーモン科学館では、帰省などでお正月を町内で過ごす方や、普段なかなか来館できない方などのために、正月3が日を特別開館します。

期間中は、お子さん向けの「魚のエサやり体験」をはじめ、大水槽を優雅

に泳ぐダウリアチョウザメなど、たくさんの魚たちがみなさんをお待ちしています。

当日は入館料が通常の半額となります。ご家族・ご友人などお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

■日 時 1月1日(木)～3日(土) 午前10時～午後3時

■入館料 一般300円、高校生200円、小中学生100円

（いずれも通常の半額）

※「エサやり体験」の時間は、次のとおり実施します（各30分間）。

① 午前11時～午前11時30分

② 午後1時～午後1時30分

★お問い合わせは、サーモン科学館（☎ 2-1141）まで。

国民年金は、
あなたが
主人公です

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

2004年も国民年金に いっそうのご理解を！

国民年金は、働く世代が保険料を出し合い、それを財源としてお年寄りの世代に年金を支給する、いわゆる世代と世代の助け合いの仕組みです。

また、老後だけでなく、保険料を納めている現在も、万が一の時に年金を受けることができます。

年金加入者全員が25年間、300月の受給資格を満たし、生涯年金を受給することを願っています。

あなたの老後をより充実したものにするために、すべての国民が助ける国民年金制度にいっそうのご理解をお願いします。

なお、本町の保険料納付・年金受給状況は次のとおりです。

■被保険者数・納付状況（平成15年9月末現在）

- ▷被保険者数
2,019人(うち3号 481人)
- ▷納付額(4月～9月)
1億689万1,860円
- 給付状況（平成15年9月末現在）
- ▷年金受給者
 - ・国民年金 1,259人
 - ・厚生年金 790人
 - ・船員保険 1人
 - ・合 計 2,050人
- ▷受給額
12億9,217万8,800円

社会保険事務所相談開設日

- ▷日時 1月20日(火)13時～17時
- ▷場所 中標津経済センター
- ※本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお越しください。

★相談・問い合わせは、お気軽に福祉課（国民年金担当：杉本）まで。

募集

「遊び方教室」 参加者募集

育児の大切さと楽しさ、子供への関わり方などについて遊びを通して学び、幼児を持つ家庭への支援を行う「地域子育て支援事業」の一つとして、今年度5回目の「遊び方教室」の参加者を募集しています。

■日 時 1月28日から2カ月間
(毎週水曜日・計8回開催)

■場 所 双葉保育園

■対 象 1歳から5歳までの子供と親

■定 員 10組程度

■申込み 1月23日(金)

★申込みは、地域子育て支援センター
(双葉保育園内・☎2-2404)

人権

ハンセン病に対する偏見 や差別をなくしましょう

ハンセン病は、患者や元患者に対する偏見や差別などによって、大きな社会問題となっています。

ハンセン病は伝染力の極めて低い病原菌による感染症で、万が一感染してもほとんど発病の危険性はなく、早期に治療すれば、身体に障害が残ることはありません。現在では治療法も確立されており、確実に治せるようになっています。

現在、全国の療養所にいるハンセン病患者は、長期にわたる隔離政策で社会生活体験を有していなく、高齢となり身寄りがいないことに加え、社会に未だ残っている偏見や差別が、地域社会への復帰や地域の人々との交流を妨げる原因となっています。

このことから、私たち一人ひとりがハンセン病について正しく理解し、患者や元患者などに対する偏見や差別をなくしましょう。

一町・釧路地方法務局根室支局・
根室人権擁護委員協議会一

保健

冬の「がん検診」 実施します

■日 時 2月6日(金) 午前6時～

■場 所 ひまわり

■検診内容・料金

▷胃がん検診

・30歳～39歳の方 2,000円

・40歳～69歳の方 1,900円

・70歳以上の方 600円

▷肺がん検診

・X線検査 600円

・喀痰検査 1,100円

・70歳以上の方 600円

▷大腸がん検診

・40歳以上の方 900円

※いずれも生活保護世帯の方は無料

■申込期限 1月26日(月)

★申込み・お問い合わせは、ひまわり(☎2-1515)まで。

サーズ対策に万全を

昨年、アジアを中心に猛威を振るった新型肺炎「サーズ」は、現在WHOが指定する流行地域はありませんが、今冬再流行することが懸念されることから、各家庭においても予防をお願いします。

■症 状

潜伏期間は最大10日程度と考えられており、38℃以上の発熱や咳などの症状があり、頭痛や筋肉のこわばり、食欲不振、倦怠感などを伴う場合があります。

■予防方法

外出の際はマスクを着用し、戻った場合は手洗い、うがいを徹底してください。

また、海外旅行や海外旅行をした方との接触をできるだけ避けてください。

★相談・お問い合わせは、ひまわり(☎2-1515)まで。

「私と旅」

私

旅行が好きで毎年一度、航空券が安く買える時期に三日間くらい本州に行きます。私自身

日本史が好きなので、現地に住む学生時代の友人を無理やり誘い、現存する城や城址に行き、時代背景を頭に浮かべながら散策しています。

友人には、また今年も城攻めかと言われるくらい同年層にはなかなか理解されない趣味のひとつですね。しかし、城もいいもので、記憶に残る城では、遠くからでも城郭の美しさがわか

る姫路城や織田信長の安土城の四〇度差がある石階段を登ったあとの城跡の山の頂上から見た琵琶湖は印象的でした。城のほとんどが山城ですから、太った私には今の時しかないと思います。

さて、私、道内旅行には全然関心がなく本州ばかり行きます。理由は、城も目的ですが北海道では見られない境界の無い町同士の密集具合や普段見ない動植物に好奇心が湧きます。福島県の国道では走行中に猿が道路を横切ったり、車同士

が求めて行くのです。その自然あふれる標津を離れた時が二回ありました。学生の時と釧路に二年間仕事で異動したときです。いざ、標津を離れると標津の良さや住んでいて見えなかったところが見えてきます。釧路管内に十五市町村ありますが山あり川あり湿原・海あり、島が見える町は他に無いです。それだけに他の町の人に語る話題は尽きません。そんな標津との比較を本州に行ってもおのずとしまうのでしようね。今後も皆さんから標津の隠された良いところを教えてください。ただけです。よろしくお願いします。

次「まちの声」は戸田千里(南2西1)さんです。



佐々木 尚さん Takashi Sasaki
北1西4 (役場勤務)

☆標津町民憲章☆

(昭和46年11月3日制定)

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

編集のまど

▽新年明けましておめでとうござい
ます。今年も広報しべつをよろしく
お願いします。表紙の年男男女は三
年前から企画。撮影は大変でしたが、
我ながら良い出来上がりだと満足。
今年もこの表紙のように、多く住民
の皆さんが紙面に登場して、より親
しみのある広報誌づくりに励みます。
中でも「キラリひと」のコーナーで
は、町民がさまざまな分野で地道に
活躍している姿にスポットをあてて
いますので、そういった方々の情報
をお待ちしています。▽今年一年が
皆さんにとって最良の年になります
ように。
▽明けましておめでとうござい
ます。新年号の表紙を飾っていただいた申
年の皆さん、ご協力をいただいたき
がとうございました。その笑顔のよ
うに、皆さんにとっても、標津町に
とつても明るく良い年になればと思
っています。▽今年も取材などで皆
さんをお願いすることがあると思
いますが、その際は快くお受けく
ださいようお願いいたします。(A)

人のうごき

・人口	6,271人 (- 1)
・男	3,075人 (+ 2)
・女	3,196人 (- 3)
・世帯数	2,367世帯 (+ 5)

◇平成15年12月1日現在
()は前月比

町内の交通事故

・人身事故	0件 (8)
・負傷者	0人 (6)
・死亡者	0人 (5)
・物損事故	26件 (196)

◇平成15年11月1日～11月30日まで
()は累計

2月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

■日時 2月3日(火) 13時30分～

■場所 川北生涯学習センター

★お問い合わせは、住民課まで。